



平成23年2月7日

各 位

会 社 名 コーエーテクモホールディングス株式会社  
代表者名 代表取締役社長 襟 川 陽 一  
(コード番号 3635 東証第一部)  
問合せ先 専務執行役員CFO 浅 野 健 二 郎  
(TEL 045-562-8111)

## 連結子会社間の組織再編（合併及び会社分割）についてのお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、当社の完全子会社を当事者とする、当社グループ内のゲームソフト事業及びメディア・ライツ事業に係る下記の組織再編（以下「本組織再編」という。）に関する基本方針を決議いたしましたのでお知らせいたします。

なお、本組織再編は、当社の完全子会社間における組織再編であることから、開示事項・内容を一部省略して記載しております。

### 記

#### 1. 本組織再編の概要

当社の完全子会社である株式会社コーエーテクモゲームス（以下「KTゲームス」という。）とその完全子会社である株式会社コーエー（以下「コーエー」という。）及びテクモ株式会社（以下「テクモ」という。）を平成23年4月1日付けで合併（以下「本合併」という。）することといたします。

また、当社の完全子会社である株式会社コーエーテクモウェーブ（以下「KTウェーブ」という。）のメディア・ライツ事業を、会社分割によりKTゲームスに承継させることといたします（以下「本会社分割」という。）。

#### 2. KTゲームスを存続会社、コーエー及びテクモを消滅会社とする合併について

##### (1) 合併の目的

当社グループは平成21年4月に、株式会社コーエー（登記社名は株式会社光栄。以下「旧コーエー」という。）とテクモ株式会社（以下「旧テクモ」という。）が独創的なエンターテインメントの創造を通じて世界中の人々の心を豊かにする「世界No.1のエンターテインメント・コンテンツを創発する企業グループ」を目指し、両社の有する強みと経営資源を最大限に活かすことを目的に経営統合することにより発足しました。

平成22年4月には、リソースとノウハウの集約による効率性の向上を目的に、旧コーエー及び旧テクモが合併を実施した後商号変更を経てKTゲームスとなり、両社のパブリッシャー機能及び開発における共通機能を統合しました。併せて、ゲームソフトの企画・開発に特化した開発スタジオ機能を持つコーエー及びテクモをKTゲームスの完全子会社として設立しました。これらの施策により開発効率は向上し、コスト低減と品質改善に繋がっております。

一方で、直近のゲーム業界を取り巻く環境は、グローバル化の加速に加え、新たなハードの登場やソーシャルゲーム分野の急成長によりダイナミックに変化を遂げております。このような環境下では、変化に機敏に対応するとともに自ら変化を生み出していくことが強く求められ、そのためにはKTゲームス、コーエー及びテクモを統合することにより、さらに柔軟かつ機動的な組織・人員体制、意思決定プロセスへと変革を推し進めていくことが必要であると判断しました。本合併を通じて、ゲームソフト事業の効率性を一層高めるとともに、成長に向けた柔軟かつ適切なリソース配分を実施し、グループ全体の企業価値最大化を目指してまいります。

なお、KTゲームスとして、引き続き「コーエー」及び「テクモ」両ブランドのゲームソフト開発に取り組むとともに、新たにKTブランドの育成、強化にも取り組んでまいります。

(2) 合併の要旨

①合併の日程

組織再編基本方針承認取締役会（当社）	平成23年2月7日（月）
合併決議取締役会（KTゲームス、コーエー、テクモ）	平成23年2月14日（月）（予定）
合併契約締結（KTゲームス、コーエー、テクモ）	平成23年2月14日（月）（予定）
合併承認株主総会（KTゲームス）	平成23年3月31日（木）（予定）
合併予定日（効力発生日）	平成23年4月1日（金）（予定）

(注) 本合併は、消滅会社であるコーエー及びテクモにおいては会社法第784条第1項に定める略式合併に該当するため、合併契約承認株主総会を開催いたしません。

②合併方式

KTゲームスを存続会社とする吸収合併方式で、コーエー及びテクモは解散します。

③合併に係る割当ての内容

KTゲームスはコーエー及びテクモの発行済株式の全てを所有しているため、本合併に際してKTゲームスによるコーエー又はテクモに対する株式の割当て及び資本金の増加はありません。

④消滅会社の新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い

コーエー及びテクモは、新株予約権及び新株予約権付社債の発行を行っておりません。

(3) 合併当事会社の概要

(平成22年9月30日現在)

	存続会社	消滅会社	消滅会社
(1) 商号	株式会社 コーエーテクモ ゲームス	株式会社コーエー	テクモ株式会社
(2) 本店所在地	神奈川県横浜市港北区 箕輪町一丁目18番12号	神奈川県横浜市港北区 箕輪町一丁目18番12号	東京都千代田区九段 北四丁目1番34号
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 襟川 陽一 (平成23年2月7日)	代表取締役社長 襟川 陽一 (平成23年2月7日)	代表取締役社長 阪口 一芳
(4) 事業内容	パーソナルコンピュータ・家庭用ビデオゲーム機用ソフトウェアの企画・開発・販売、オンラインゲーム・モバイルコンテンツの企画・開発・運営、書籍の企画・制作・販売	パーソナルコンピュータ・家庭用ビデオゲーム機用ソフトウェアの企画・開発	パーソナルコンピュータ・家庭用ビデオゲーム機用ソフトウェアの企画・開発
(5) 設立年月日	昭和53年7月25日	平成22年3月15日	平成22年3月15日
(6) 資本金の額	9,090百万円	9百万円	9百万円
(7) 発行済株式総数	68,571,624株	180株	180株
(8) 純資産	55,179百万円	64百万円	25百万円
(9) 総資産	60,381百万円	1,187百万円	327百万円
(10) 事業年度の末日	3月31日	3月31日	3月31日
(11) 大株主及び持株比率	当社100% (平成23年2月7日)	株式会社コーエーテクモゲームス100% (平成23年2月7日)	

(12)平成22年3月期における経営成績及び財政状態

		株式会社コーエーテックモゲームス								
純	資	産	50,597百万円							
総	資	産	58,578百万円							
1	株	当	た	り	純	資	産	737円88銭		
売	上	高	17,982百万円							
営	業	利	益	2,093百万円						
経	常	利	益	5,311百万円						
当	期	純	利	益	2,738百万円					
1	株	当	た	り	当	期	純	利	益	39円93銭

(注) 株式会社コーエーテックモゲームスは、旧コーエーと旧テックモが平成22年4月1日に合併して商号を変更したものであり、旧コーエーの経営成績及び財政状態を記載しております。

(注) コーエー及びテックモについては、設立が平成22年3月、実質的な事業活動の開始は平成22年4月1日であるため記載を省略しております。

(4) 合併後の状況

存続会社であるKTゲームスの商号、事業内容、本店所在地、代表者、資本金及び決算期について、本合併による変更は見込まれておりません。

3. KTウェブを分割会社、KTゲームスを承継会社とする会社分割について（メディア・ライセンス事業の承継）

(1) 会社分割の目的

当社グループでは、ゲームソフト事業において早期より女性向け市場に取り組み、「アンジェリーク」、「遙かなる時空の中で」、「金色のコルダ」など「ネオロマンス」ブランドの人気タイトルを数多く創出いたしました。さらに、メディア・ライセンス事業においてイベント、CD・DVD及びグッズ等メディアミックス展開を積極的に行い、ファンの皆様より熱烈に支えられながら「ネオロマンス」ブランドの価値増幅に努めてまいりました。

近年の女性向け市場では、ソーシャルメディアの飛躍的な発展等により、お客様のニーズは多様化し、その変化も加速するとともに、競争も激化しております。このような環境下、ニーズをタイムリーに製品、サービスへ反映させるとともに、これらを総合的に組み合わせ提供することがお客様の満足度を高めるために必要であると判断し、当社グループ内の「ネオロマンス」を中心とした女性向け市場に取り組む関連組織をKTゲームス内にて統合することといたします。

本会社分割を通じて、お客様のニーズを総合的な視野から迅速かつ的確に満たす、より付加価値の高い製品、サービス展開に取り組むとともに、組織統合による事業効率の向上を通じて当該事業の収益力の強化に努めてまいります。

(2) 会社分割の要旨

①会社分割の日程

組織再編基本方針承認取締役会（当社）	平成23年2月7日（月）
会社分割決議取締役会（KTゲームス、KTウェブ）	平成23年2月14日（月）（予定）
会社分割契約締結（KTゲームス、KTウェブ）	平成23年2月14日（月）（予定）
会社分割承認株主総会（KTゲームス、KTウェブ）	平成23年3月31日（木）（予定）
会社分割予定日（効力発生日）	平成23年4月1日（金）（予定）

②分割方式

KTウェブを分割会社、KTゲームスを承継会社とする吸収分割方式です。

③会社分割に係る割当ての内容

当社の完全子会社同士の会社分割であるため、KTゲームスによるKTウェブに対する株

式等の割当てはありません。

④分割会社の新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い

分割会社が発行する新株予約権の取扱いについて、本会社分割による変更はありません。

⑤承継により増加する資本金

承継により増加する資本金の額はありません。

⑥承継会社が承継する権利義務

K Tゲームスは、K Tウェブとの会社分割に際して、メディア・ライツ事業に属する資産、負債、契約上の地位その他の権利義務のうち、会社分割契約において定めるものを、本会社分割の効力発生日において承継するものとします。債務の承継については、重畳的債務引受の方法によります。

⑦債務履行の見込み

K Tゲームス及びK Tウェブとともに、会社分割の効力発生日以降に到来する債務の履行の見込みについて、問題ないものと判断しております。

(3) 会社分割当事会社の概要

(平成22年9月30日現在)

	承継会社	分割会社
(1) 商 号	株式会社コーエーテックモゲームス	株式会社コーエーテックモウェブ
(2) 本 店 所 在 地	神奈川県横浜市港北区箕輪町一丁目18番12号	東京都千代田区九段北四丁目1番34号
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 襟川 陽一 (平成23年2月7日)	代表取締役社長 阪口 一芳
(4) 事 業 内 容	パーソナルコンピュータ・家庭用ビデオゲーム機用ソフトウェアの企画・開発・販売、オンラインゲーム・モバイルコンテンツの企画・開発・運営、書籍の企画・制作・販売	アミューズメント施設の企画開発・運営・管理、スロット・パチンコの液晶開発、イベントの企画・運営、CD・グッズの企画・制作・販売
(5) 設 立 年 月 日	昭和53年7月25日	平成5年1月18日
(6) 資 本 金 の 額	9,090百万円	1,150百万円
(7) 発 行 済 株 式 総 数	68,571,624株	5,000,000株
(8) 純 資 産	55,179百万円	2,382百万円
(9) 総 資 産	60,381百万円	3,353百万円
(10) 事 業 年 度 の 末 日	3月31日	3月31日
(11) 大株主及び持株比率	当社100% (平成23年2月7日)	当社100% (平成23年2月7日)

(12)平成22年3月期における経営成績及び財政状態

	株式会社コーエーテックモゲームス	株式会社コーエーテックモウェブ
純 資 産	50,597百万円	1,472百万円
総 資 産	58,578百万円	2,117百万円
1 株 当 たり 純 資 産	737円88銭	294円50銭
売 上 高	17,982百万円	2,526百万円

営業利益	2,093百万円	2百万円
経常利益	5,311百万円	19百万円
当期純利益又は当期純損失(△)	2,738百万円	△26百万円
1株当たり当期純利益又は 1株当たり当期純損失(△)	39円93銭	△5円35銭

(注) 株式会社コーエーテクモゲームスは、旧コーエーと旧テクモが平成22年4月1日に合併して商号を変更したものであり、旧コーエーの経営成績及び財政状態を記載しております。

(注) テクモウェブ株式会社が平成22年4月1日に株式会社コーエーテクモウェブに商号を変更しております。

(13) 分割する部門の経営成績 (平成22年3月期)

	メディア・ライツ事業
売上高	2,201百万円
営業利益	144百万円

(注) メディア・ライツ事業は、平成22年4月1日付で会社分割により株式会社コーエーテクモウェブに承継された旧コーエーのメディア事業及びライツ事業並びに旧テクモのライツ事業に由来するため、旧コーエーのメディア事業部門及びライツ事業部門並びに旧テクモのライツ事業部門の平成22年3月期実績を単純合算した参考数値を記載しております。

(4) 会社分割後の状況

K Tゲームス及びK Tウェブの商号、事業内容、本店所在地、代表者、資本金及び決算期について、本会社分割による変更は見込まれておりません。

Ⅲ. 今後の見通し

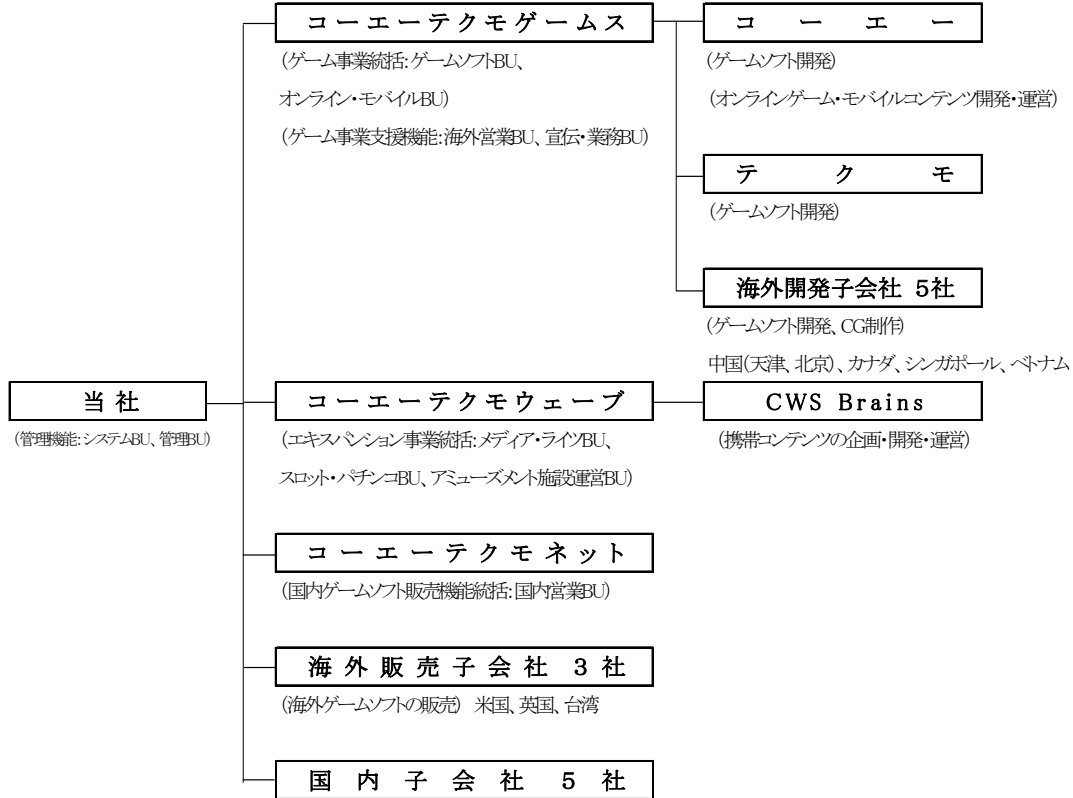
本組織再編はいずれも当社の完全子会社を当事者とするものであるため、本組織再編の実施による当期の連結業績への影響はありません。

以 上

(ご参考)

コーエーテックモグループの組織図

[2011年1月末現在]



[2011年4月(予定)]

